

藤枝市リカレント講座「学び直しのカ」

第5回「デジタル化推進によって目指すこと」

【日 時】
令和 4 年 3 月 4 日（金）
14：00 ～ 17：00

【会 場】
学校法人静岡理科大学 藤枝イノベーション・コモンズ
(藤枝市前島 1-7-10 藤枝市産学官連携推進センター内)

【定 員】 20 名（先着順）
【参加費】 1,000 円

本講座では、希望者には課題に取り組んでいただき、レポートを作成、提出いただきます。提出されたレポートは、担当講師が評価を行います。是非、チャレンジしてください。

スマートフォン、AI スピーカー、IoT、AR、VR、キャッシュレスなど、日常生活がデジタル技術により大きく変わってきています。このようなデジタルソリューションによる変革を、デジタルトランスフォーメーション（DX）といいます。企業においては、既存ビジネスの枠組みにデジタル技術を駆使し、新たな価値を創造することを意味します。また、DX を定量・定性評価することはとても重要なことで、いまだ実例の少ない DX が誤った方向に進むことを防止し、客観的に自社の取り組みを評価できるようにするため、経済産業省は「DX 推進指標」を提案しています。今回、デジタル化推進における具体例を通して、理解から実践へとつなげる機会としましょう。

講演 1

「実践技術者教育による産学連携活動」

学校法人静岡理科大学
静岡産業技術専門学校 みらい情報科 科長 塩崎 雅基

静岡産業技術専門学校では、情報処理技術者に特化した教育を実践しています。学校で学んだ知識や技術を地域社会の抱える問題解決に活かしたいと考える学生も多く、現在、地域企業と連携した研究開発が活発に行われています。さて、世界的には、企業のDX（Digital Transformation）化が求められています。しかし、どのようにDXを推進したら良いのか、何をもちょうDXと定義するのか、明確でない企業も多くあります。今回、本校の産学連携活動を通して、地方都市におけるDX化への取り組みはどうあるべきか、お伝えしたいと思います。



講演 2

「AI とは何か？その AI で何ができる？ ～ Python が話せたら、書けたらなんでもできる ～」

静岡理科大学 情報学部 教授 富樫 敦

AI人気・ライブラリーの充実度もあいまって、AI用プログラミング言語Pythonの注目度が増えています。海外や日本の大学において最初に教えるプログラミング言語はPythonという大学も増えてきました。AIで何ができるか？そのためには何をどうすればよいか？Pythonで出来る具体例とその方法について紹介します。職場での活用を目指してみましよう。



お申込み・お問合せ

「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記宛先まで FAX または E-mail でお送りください。HP からもお申込みいただけます。なお、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、開催方法の変更や中止の場合があります。

FAX

0538-45-0110

E-mail

shakai@sist.ac.jp

【専用お申込みフォーム】

<https://forms.gle/bXiXAb75sSvbbV2n7>



申込締切：令和4年3月1日(火)

【お問合せ】

学校法人静岡理工科大学

藤枝イノベーション・コモンズ

TEL：0538-45-0108

担当：久留島／池田

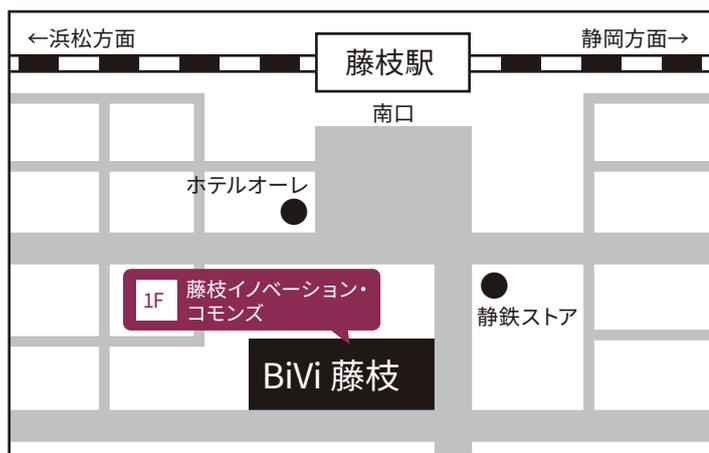
URL：<https://www.sist.ac.jp/social/inds/13.html>



参加申込書(第5回：令和4年3月4日開催)

企業名 団体名		
所在地		
連絡先	TEL E-mail	FAX
役職	氏名	
役職	氏名	
役職	氏名	

※ご記入いただいた個人情報は、学校法人静岡理工科大学関係の資料・情報の送付のみに使用させていただきます。



藤枝イノベーション・コモンズ

(藤枝市産学官連携推進センター内)

〒426-0067 静岡県藤枝市前島1-7-10

交通アクセス

駅から

JR東海道線 藤枝駅南口より歩いてすぐ

車で

藤枝バイパス谷稲葉I.C.より約15分